



かけ声いさましく

ゴールめざして滑降

ことして25回目を迎えた町民スキー大会は、1月25日町営薬師山スキー場で開催されました。当日は午前中晴天に恵まれたものの正午頃から相にくの吹雪模様となり日中の最高気温もマイナス2.7度と真冬日を記録。参加選手は、寒さを吹きとばす熱戦が展開されました。アルペンではスタート前の選手に目が注がれ、かけ声いさましく急斜面をゴールめざして滑り降りていました。

人 口 と 世 帯 数

(住民基本台帳による)

1月31日現在	(前月比)
総人口 24,863人	(7人減)
(出生 16人 転入 33人)	
(死亡 14人 転出 42人)	
男 12,090人	(4人減)
女 12,773人	(3人減)
世帯数 7,310世帯	(5世帯増)

水田農業確立対策協議会を開催

62年は642名の転作目標

産米限度数量は18万5755俵



食糧の安定供給を図るため転作の定着化が進められています。町では一月二十一日に水田農業確立対策推進協議会を開催して、六十二年度から初まる「水田農業確立前期対策」の、転作目標面積を六百四十二公頃とすることを決めました。

六十一年度は、県の作況指数は「一〇七」と全国的に豊作で、米の過剰生産が焦点となっており、米の他の作物の需給不足を解消し、食糧の安定した供給をはかるため、六十二年度から六年間の「水田農業確立対策」が始まります。六十四年度までの前期対策により、前年度（四四七公頃）より四三・六％多い六百四十

二公頃の転作目標面積が県から明示されたものです。

このため、町では水田利用農業確立対策協議会を開き、配分方法などを検討しました。その結果、二月中旬には各農協の協力をえて、集落別に仮配分されることになります。

他用途利用米生産は四、六三六俵に

六十二年産米の限度数量は十八万五千七百五十五・五俵で、内訳はうるち米十八万四千六百十・五俵、もち米千四百十五俵となっています。

このほか、ミソや醤油などの原料となる他用途利用米は四千六百三十六俵で、五十一・一二公頃が加算されます。

各農協ごとの転作目標仮配分面積は次のとおりです。

▽栄農協 六十二・八四公頃
▽鷹巣農協 二十九公頃
▽西部農協 百二十三・九二公頃
▽沢口農協 百三十六公頃
▽綴子農協 百六十六・〇一公頃
▽七日市 百二十四・二五公頃



町長日誌

出川禮一

1月16日～31日

■17日(土) 町のソフトボール協会功労者受賞祝賀会。県協会創立三十五周年記念式典で、笹淵文也さん、永井孝行さん、関口ヨシ子さんの三人が、長年にわたる功労で表彰され、本町のソフトボールの発展を物語るものであり、男女、高齢者まで楽しめるこの競技は、今後益々隆昌されるものと思われる。

■18日(日) 鷹巣子供会による「雪像コンクール」は、

■25日(日) 第二十五回町民スキー大会。小学生等を中心に各地区の競争意識と、さきの全県大会で鷹中女子の総合五連覇の余勢で終始盛況を呈した。

■26日(月) 商工会と観光協会主催で「地域経済の活性化」を求め、一人一言シンポジウムが行われた。

雪不足と寒中の雨のため、トラックで雪を運びながらの創作で、大変な苦勞であったと思われたが、各子供会に父母も手伝い見事なできばえ。雪国ならではの情緒である。

■20日(火) 経済懇談会が開かれた。鷹阿広域管理者等と、構成町村の労働者代表との懇談は、秋田内陸線、阿仁川ダム、森吉山スキー場、大野台開発など、圏域

シンポジウム酣の折とはいえ、一人三分以内で四十人余りが、意見や要望、提言を述べた。町行政推進の面からも大変参考になり、今後具体的に活かしたい。

■29日(木) 鷹巣町防災資材センターが竣工。昭和三十年代建設の町内四カ所の水防資材倉庫を撤去し、集中的な管理をするもの。主として、水防資材の備蓄保管庫である。

全県中学校スキー大会

女子総合で鷹巣中が五連勝

五キで亀山さん、回転で長崎さん優勝

鹿角市で行われた第三十三回全県中学校スキー大会で、鷹巣中学校は女子五*で亀山優子さん（二年）、回転で長崎容子さん（三年）が優勝するなど大活躍。総合で堂々の五連勝を飾りました。

全県中学校スキー大会は一月二十二日から二十四日までの三日間、鹿角市の花輪スキー場で開催されました。町内からは鷹巣中学校と南



中学校が出場しましたが、女子五*では、一年生ながら亀山優子さん（鷹中）が、県内の強豪を押さえて18分20秒5の好タイムで優勝を飾り、同じ一年生の伊藤真由美さん（鷹中）も六位に入賞。男子十*では鷹巣南中の藤原三千春くん（三年）が九位に入りました。

一方、女子リレーでは、鷹巣中学校が亀山優子さん、伊藤真由美さん、伊藤裕美さん（三年）のオーダーで三位となりました。またアルペンでは、回転で長崎容子さん（鷹中三年）が優勝、成田江利子さん（鷹中三年）が四位。大回転で長崎容子さんが二位、成田江利子さんが三位に入賞し、鷹巣中学校勢が大活躍しました。女子総合では、全種目にムラなく得点した鷹巣中学校で、二位花輪一中に二十点余り引き離し、六十五点の大量得点で圧勝しました。

女子で五連勝の偉業を達成した鷹巣中学校は、二十四日午後六時に鷹巣駅から中央公民館までパレード。中央公民館で優勝報告会が開かれましたが、沿道からは健闘をたたえ、盛んな拍手が送られていました。

東北大会で成田さん五位、亀山さん六位

一月二十九日から福島県猪苗代町で東北中学スキー大会が開かれましたが、大回転で成田江利子さん（鷹中）が五位、五*で亀山優子さん（鷹中）が六位に入るなど大活躍しました。

七日市地区の「町長と語る会」

簡易水道の早期実現めざす



致を〓取り付け道路を八〓位に拡張しなければならぬ。これまでの企業と競合しない男子型企業を誘致したい。

▽南小グラウンドの拡張整備を〓地形からして東と南に拡張しなければならぬ。地権者の協力が将来に必要だ。

▽体育館の早期建設を〓国も予算が厳しいが働きたい。場所はセンターの近くがよいのではないかと。

七日市自治会連絡協議会（宮腰茂会長）では、一月三十日（金）午後一時から基幹集落センターで、七日市地区の「町長と語る会」を開催しました。

各集落や各団体から四十人余りが参加。町からは出川町長はじめ関係課長が出席して、地域でかかえている要望や意見に誠意ある答弁がされました。質疑の主な内容は次のとおりです。

▽南中学校跡地に企業の誘致を〓取り付け道路を八〓位に拡張しなければならぬ。これまでの企業と競合しない男子型企業を誘致したい。

▽簡易水道の設置を〓与助岱の水源の水量調査をしている。六十二年度に調査費を置いて、六十三年以降工事に取りかかりたいが、毎戸加入が原則。

▽家畜市場を七日市地域に〓市場を整理統合したいという計画があるようだ。一、二年の間に具体的になる。

▽竜ヶ森にキャンプ場を〓六十二年に水道、トイレ、排水路など設置したい。

国保

無傷病で一六〇世帯を表彰

成田、中島、本城さんは12年間も

六十年度の保険税を完納した無傷病世帯は百六十でした。

〔十二年間無傷病世帯〕成田利政（元町） 中島ツネ（大町） 本城忠治郎（南鷹巣）

〔十一年間無傷病世帯〕成田ノブ（材木町） 長岐源治郎（七日市）

〔十年間無傷病世帯〕沼田キク（脇神）

〔八年間無傷病世帯〕伊藤ミサ（舟見町） 三枝サエ（大町）

〔七年間無傷病世帯〕浪岡とし（大町）

〔六年間無傷病世帯〕石井常久（坊沢） 藤岡あい（太田）

〔六十年間無傷病世帯〕

▽七座▽沢田清悦、藤田ヨス、

▽戸沢順一、野呂イツ、小笠

原仁吉、○武田徳市、小塚ナ

ミ、仲村修治、大高千代治、

成田義文、▽坊沢▽千葉定明

高田留五郎、佐藤三郎、並松

瑞枝、津谷正一郎、佐藤嘉七、

戸島音治、津谷六右エ門、浅

村美知男、佐藤七郎、津谷貞

子、佐藤トクエ、野呂則正、

長崎徳蔵、津谷ミツエ、桜庭

房一、▽綴子▽高橋キミ、高橋重夫、佐藤イエ、宮野勇二

郎、小笠原市郎、畠山俊一、小笠原和夫、米沢仁一郎、今

川宏二、佐藤弘司、越前谷隆山田清市、佐藤清、佐々木タ

マ、高橋コト、本永一、○田中ウメノ、○戸島イト、○松岡好孝、○花田万吉、高橋賢

治郎、三沢茂作、成田利夫、高階泰治郎、河田鉄雄、安井

康弘、山形昭男、堀内久志、三浦定雄、浪岡吉郎、宮尾正

司、村上キヌ、○小平栄治、村上定雄、○斎藤春三、船橋

亀助、田村恵美子、▽鷹巣▽

河田武弘、戸松トキ、藤原ノ

リ子、福岡トミエ、野呂タキ

ノ、岩川正、山城克則、斎藤

俊美、浜野みち、○長谷川真

一郎、相馬アサ、村上与八郎、

佐藤ツメ、大川キミ、○武藤

吉郎、根元喜八郎、佐藤チヤ

相楽実、三沢ミサ、斎藤ハル

エ、小野寺トシ、高橋イサ、

佐々木金之丞、工藤竹年、熊

谷ハルエ、高橋トシ、津谷栄三郎、相馬一夫、戸島照子、

鈴木運一、佐藤セキ、山田トモエ、佐藤文雄、大川弘久、

柏木豊、河田キヲ、斎藤三郎、斎藤正美、田村ミナ、○畠山

利一郎、藤島義弘、長岐正二郎、吉田勝雄、松橋弘子、中

島義雄、成田光雄、田村真逸、河田正三、津谷繁治、武

石利美、▽栄▽田村アヤ、小坂千代治、小坂ミワ、岩谷義

正、小笠原ハナ、○松尾和一、村上留蔵、斎藤美代子、近藤

岩蔵、佐藤啓子、佐藤涼子

▽沢口▽佐藤国治、近藤文一

郎、花田吉郎、畠山直治、○

本城久光、畠山久三、福田長悦、

佐藤栄次、小坂シヅ、佐藤専

吉、佐藤進、畠谷久司郎、中

島慶治郎、▽七日市▽山城忠

治、佐藤正、長岐正吉、成田

重蔵、○堀部喜美夫、畠山三

郎、大川信蔵、○三上芳男、

千葉鶴美、宮川竜明（○は老人世帯）

夜間当番医（夜間診療）の日程表

（午後6時30分～9時）

2月	曜日	医療機関名
16	月	近藤医院
17	火	佐藤外科消化器科医院
18	水	藤原医院
19	木	佐々木産婦人科医院
20	金	盛岡医院
21	土	北秋中央病院
22	日	戸嶋産婦人科医院
23	月	近藤医院
24	火	戸嶋医院
25	水	奈良医院
26	木	臼田医院
27	金	藤原医院
27	土	佐々木産婦人科医院

（急患以外は受けません）

町・県民税申告相談日程表

月	日	申告会場	申告相談時間		受付時間
			午前9時～正午	午後1時～4時	
16	月	米農協会議室	掛 泥	高野尻団地 高野尻	午前8時～ 午後4時
17	火	〃	摩 当	李 登 岩 坂 下大沢	〃
18	水	〃	太 田	田 沢	〃
19	木	田 中 総合 センター	田 中	新田中、南田中 （中柳生、上柳 生きむ）	〃
20	金	糠沢会館	糠 沢		〃
21	土	〃	大 畑、向黒沢		午前8時～ 正午
23	月	蔵子基幹 集落センター	上 町	昭 和	午前8時～ 午後4時
24	火	〃	下 町		〃
25	水	蔵子基幹 集落センター	大 堤	前野団地	午前8時～ 午後4時
		役場大会議室	▲税務署申告者（税務署からの通知）		〃
26	木	今泉生活 改善センター	今 泉		〃
		役場大会議室	▲税務署申告者（税務署からの通知）		〃
27	金	前山会館	前 山、黒 沢		午前8時～ 午後4時
		役場大会議室	▲税務署申告者（税務署からの通知）		〃
28	土	川口郡会館	小ヶ田、湯 車 川 口		午前8時～ 正午

おしらせ

青森少年院の
職員採用試験

青森少年院では、職員採用試験を行います。

試験日は二月下旬頃予定しておりますが、受験希望の方は、二月二十日まで履歴書を次のところへ郵送してください。(受験資格は、三十二年四月二日から四十二年四月一日までに生まれた者、採用人員は男子一人です)

青森県東津軽郡平内町大字沼館字沼館尻・青森少年院(☎〇一七七一五五―三三四一)

NHK学園で通
信講座生を募集

NHK学園では、生涯学習講座の春の受講生と高等学校の生徒を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座) 教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など三十二講座です。

▽高等学校普通科コース(通信教育) 四年間の学習で高卒資格が取得できます。

▽高等学校教養コース(通信教育) 国語、英語など二十科目を学習します。

申込受付は四月十五日まで、高校の教養コースは四月三十日までです。

※案内書ご希望の方はNHK秋田放送局(秋田市山王一目)へハガキで請求してください。

県育英会寮への
入寮希望者募集

秋田県育英会では、県内出身で四月に、大学一年に入學を許可された学生を対象に、東京都、川崎市、札幌市にある寮の入寮希望者を募集しています。

▽東京寮＝募集人員三十人(男子)、東京都世田谷区北沢一丁目四一―一二二(☎〇三―四六九―六二六八)

▽北盟寮＝募集人員二十人(男子)、札幌市中央区北七条西十二丁目十三(☎〇一―二八一―一六八六)

▽川崎寮＝募集人員二十人(女

子)、川崎市中原区内六四八―四一(☎〇四―七六六―八八七四)

募集期間は各寮とも三月二十五日までです。

くわしいことについては秋田市山王四丁目一―二 県総合庁舎内、秋田県育英会(☎〇一八八―六〇―二一八四)

歌詞募集
「学び合いの歌」

県生涯教育奨励員協議会では、生涯教育のいっそうの発展を図るため「学び合いの歌」をつくることになり、歌詞を募集しております。

募集要領は次のとおりです
◆作品の基準 ①歌詞は二番まで、長さ、形式は自由、明るくわかりやすい内容、②歌詞には題名をつける、③用紙は四百字詰め原稿用紙を使用する、④漢字にはふりがなをつける、⑤住所、氏名、性別、年齢・職業・電話番号を明記
◆募集期間 三月十五日まで
◆送り先 秋田市山王中島町一番一号 秋田県生涯教育センター内、生涯教育奨励員協議会事務局「学び合いの歌」選考委員会(☎〇一八八―六五―一一七一)

室内陸上競技大会に参加を

冬季間の運動不足と、陸上競技の技術の向上を図るため、次により大会を開催することになりました。

- 期日 2月22日(日) 開会式・午前9時
- 場所 鷹巣体育館
- 種目 30mダッシュ、シャトルハードル、走高跳、砲丸投(2.0kgのハンドボール使用)、ロードレース
- 部門 ▽中学校男子、女子 ▽高校男子、女子 ▽一般男子、女子
- 申込 2月16日まで鷹巣町役場内、宮腰正樹あて

ボランティア研修大会の開催

人口の高齢化、核家族の進行で家族機能の連帯感が薄れてきつつあり、地域社会における福祉課題が拡大されつつあります。

こうした状況のなかで、住民がボランティア活動へ積極的に参加してもらうため、次のとおり研修大会を開くことになりました。

- 日時 2月23日(月)10時30分～14時30分
- 場所 鷹巣町中央公民館
- 内容 ▽講演「これからの福祉ボランティア活動の必要性」全国ボランティア活動振興センター所長・石黒チ子 ▽発表・佐藤恒治、石川太永治、嶺脇シズエ、花田和、中林三千夫の各氏
- 申込 2月20日まで町社会福祉協議会へ

寒さを吹き飛ばす



▲小男距離で豆レーサーは元気いっぱい

▶スタートをまつレディースの選手



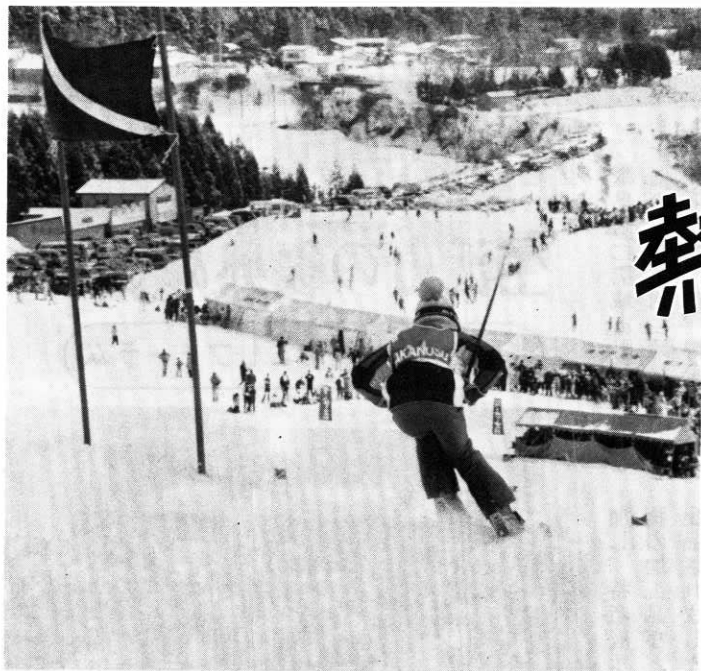
▶寒風について小女リレーの選手が
一団となつて坂を登る



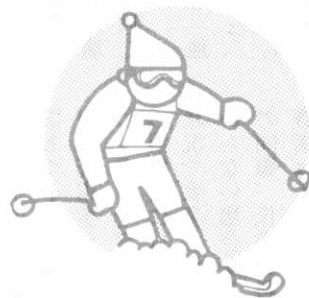
リレーは小男が七座、小女は坊沢

〔大回転〕

- ▽四年男子①高坂一雅(坊沢) 29秒53 ②篠内健志(坊沢) ③佐藤康二(綴子) ④三国普一郎(鷹巣) ⑤斎藤久也(栄) ⑥近藤高広(七日市)
- ▽四年女子①佐々木裕美(鷹巣) 31秒24 ②藤島亜紀子(綴子) ③丹律子(七座) ④北林沙知子(鷹巣) ⑤小塚美紀子(沢口) ⑥本城真紀子(沢口)
- ▽五年男子①佐藤嘉孝(沢口) 29秒87 ②小塚和生(沢口) ③成田博紀(七座) ④小笠原信幸(綴子) ⑤三沢孝真(綴子) ⑥岩谷栄(栄)
- ▽五年女子①佐藤るみ子(坊沢) 32秒54 ②篠内晃子(七座) ③成田知恵(坊沢) ④岩谷真紀子(綴子) ⑤畠山由美子(沢口) ⑥畠山恵(沢口)
- ▽六年男子①木村伸宏(栄) 27秒84 ②本城谷直樹(鷹巣) ③柏木昌晃(沢口) ④出雲大士(鷹巣) ⑤三浦友敬(七日市) ⑥石川陽一(綴子)
- ▽六年女子①三沢亜希子(鷹巣) 33秒10 ②石田美由紀(綴子) ③中島静香(鷹巣) ④佐藤由美子(沢口) ⑤藤島美香子(綴子) ⑥熊谷祐希子(綴子)
- ▽中学校男子①高橋文睦(栄) 28秒55 ②金沢正和(沢口) ③高橋喜宏(綴子) ④木村信智(栄) ⑤高橋雅彦(鷹巣) ⑥長岡一倫(鷹巣)
- ▽中学校女子①佐藤陽子(坊沢) 32秒32 ②上田由香里(鷹巣) ③本城かおり(沢口)
- ▽成年前期①藤島茂樹(栄) 30秒15 ②成田純一(七座) ③堀井義信(綴子)
- ▽成年後期①金沢司(綴子) 32秒73 ②武田響一(七座) ③長岐正美(七日市)
- ▽壮年前期①落合香春(綴子) 32秒85 ②原田政昭(綴子) ③中島隆史(鷹巣)
- ▽壮年中期①畠山俊逸(沢口) 29秒82 ②戸島照男(沢口) ③佐藤宏(鷹巣)
- ▽壮年後期①小塚喜三(沢口) 31秒83 ②野呂久雄(七座) ③成田久雄(坊沢)
- ▽青年男子①佐藤つよし(沢) 32秒98 ②小塚嘉英(沢)



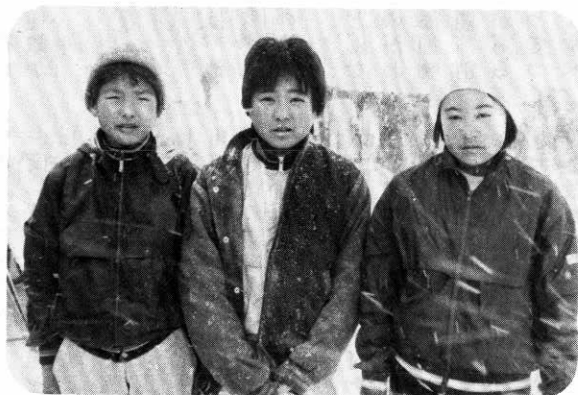
熱戦の展開



▶ 眼下のゴールをめざして勇敢に滑降



▲ 小男リレー優勝の七座



▲ 小女リレー優勝の坊沢

- 口) ③佐藤勝人(七日市)
 ▼レディース ①武田留美子(七座) 36秒 ②野呂和子(坊沢) ③菊地りゆう子(沢口)
 ▼一般女子 ①佐藤クニ(沢口) ②野呂富士子(七座)
 (距離)
 ▼四年男子(一*) ①中島良寛(沢口) 4分15秒 ②寺田広邦(坊沢) ③津谷勇人(坊沢) ④佐藤裕幸(沢口) ⑤佐藤直宣(七日市) ⑥津谷和輝(坊沢) ⑦長崎正広(坊沢)
 ▼四年女子(一*) ①篠内理映(七座) 4分40秒 ②成田加奈子(坊沢) ③村上靖子(栄) ④森川和枝(坊沢) ⑤相馬圭子(栄) ⑥亀山誠子(栄) ⑦佐藤雅代(坊沢)
 ▼五年男子(三*) ①今畠寿樹(坊沢) 13分23秒 ②桜庭裕士(鷹巣) ③篠内広州(七座) ④千葉久(七日市) ⑤奥山智也(坊沢) ⑥成田強(坊沢)
 ▼五年女子(二*) ①清水潤子(坊沢) 10分33秒 ②大川千春(坊沢) ③野呂和代(坊沢) ④伊藤朱美(鷹巣) ⑤寺田恵美(坊沢) ⑥八代有加(鷹巣)
 ▼六年男子(三*) ①津谷広百生(坊沢) 12分34秒 ②畠山悟(綴子) ③村上鉄也(栄) ④堀田智宏(鷹巣) ⑤村木卓也(綴子) ⑥戸田聡(栄)
 ▼六年女子(二*) ①長崎リサ子(坊沢) 10分15秒 ②佐藤めぐみ(坊沢) ③亀山真知子(栄) ④佐藤美樹(坊沢) ⑤大川純子(鷹巣) ⑥藤島淳子(栄)
 ▼成年後期(三*) ①斎藤政夫(綴子) 14分11秒 ②壮年前期(一*) ①亀山誠(栄) 3分53秒 ②中島力蔵(沢口) ③小松政博(綴子)
 ▼壮年中期(一*) ①出川吉弘(綴子) ②佐藤重光(坊沢) ③中島民利(沢口)
 (リレー)
 ▼小学男子 ①七座 43分36秒 ②坊沢 ③鷹巣A
 ▼小学女子 ①坊沢 35分57秒 ②七座 ③鷹巣A
 ▼成年 ①栄 ②七日市
 ▼壮年 ①沢口 ②綴子 ③坊沢

生活の再生と生活力の復興めざし

鷹巣阿仁地域おこしフォーラム



鷹巣阿仁広域市町村圏組合主催の「鷹巣阿仁地域おこしフォーラム」が、特産品展示即売会と併設して、去る二月一日（日）合川町民体育館で開催され、千人近い参加者でふくれあがりました。

鷹巣阿仁部の町村が輪番で会場を受け持ち、三回目（鷹巣・森吉・合川次年度は阿仁町予定）を迎えました。

今回は、「地域開発」と「地域おこし」を二本の柱にして、生産・流通・消費の視点から生活力の再生と生活の復興をねらいとしたものです。

鷹巣町からも、百五十人参加

加し、特産展示即売会に農産物の加工品など三十一種類が出品されました。

生産者と消費者の心の疎通が大切

午前中の基調講演では、池田あつ子氏（東京都議会議員）が「都市生活者としてのまちづくり」をテーマに、

「消費者には、商品がどんな状況で生産されているのかわからない場合が多い。添加物の問題、化学肥料の問題等消費者はもっと知る必要があるし、生産者は自信をもつてつくった生産物をアピールすべきだ。その辺の両者の心の疎通が不足していないだろうか」と、生産者と消費者が一方通行にならないよう力説されました。

地域おこしは仲間づくり

午後からのパネルドスカッションでは、鈴木元彦氏（県立富山大学副校長）、今野聡氏（全農審査役）の二人をコーディネーターにして、「流域農山村の生活ルネッサンスをどうおこすか」を中心に高井善憲氏（秋田市民市場理事長）、佐野嗣彦氏（生活クラブ東京本部企画室）、上田洋一氏（NHK生活情報センターチーフプロデューサー）、中島喜代（県商工会婦人部会長）、畠山慎之進氏（沢口農協組合長）、御所野克己氏（合川町農協理事）の六氏が、それぞれの立場から意見を出し、会場参加者との意見交換を通して、地域おこしをさぐり合いました。昼休み時間を利用して行なわれた特産品展示即売会。また、フォーラムの語源にふさわしく「市」も協賛し、手に取って見定める人、さっそく買い求める人達で大変な賑わいをみせました。

郷土史年表

113

昭	和	時	代	西暦	年号	事項
				一九八二	昭和五十七	○四月二十四日、第二〇回河田杯マラソン大会―参加選手大会史上最高の三百三十人
						○五月一日 印鑑証明カード式となる
						○五月七日 緑ヶ丘に担い手センター―完成
						○五月二十五日 収入役 河田英治氏が急逝
						○六月二日 日本女子バレーボール鷹巣大会―日立対ユニチカの試合に三千三百人の観衆
						○六月三日 沢口地区に林業センターが完成
						○六月、収入役に成田多千雄氏、教育長に中島修三氏を選任
						○八月十五日 成人式に三百五十七人の新成人が参加
						○八月二十―二十二日 秋田県青年体育文化祭―鷹巣町連合青年会が体育の部、文化の部、総合で優勝
						○八月二十二日、緑ヶ丘小学校が校舎跡地に石碑を建て百周年を祝う。同窓生三百五十人が参加
						○綴子小学校六年・工藤さとみさんは第十二回世界児童画展で文部大臣賞を受賞。記念にブルガリア政府から招待

（次の号へつづく）



一人暮らしに福祉弁当を贈る

一人暮らしのお年寄りに、おいしい夕食を食べてもらおうと、1月26日民生委員の奉仕で、手づくりの「福祉弁当」120食分を各家庭に配り喜ばれています。59年から年3回実施されているもので、食生活のかたよりがちな高齢者の口に合うように、ほうれん草のおひたしや、竹の子と大根の煮つけ、鯉や卵巻きなど季節に合せた献立でした。

これまで糠沢、坊沢、前山、小ヶ田の四カ所に水防資材倉庫がありましたが、いずれも老朽が著しく分散して不便なことから、鷹巣阿仁広域消防本部の敷地内に防災資材センターを建設していました。1月29日に竣工した同センターは、鉄骨二階建てで163平方メートル。救助艇やオイルフェンスなどの資材が置かれ総工費は1,010万円でした。

集中管理の防災資材センター



一年間の安全を祈願して

厄（災難）の多いとされる節目に、神社で厄払いする風習が古くからあり、2月1日には町内の神社で祈願する光景がみられました。坊沢地区では、33歳の和服姿の女性や、礼服を着こんだ62と42歳の男性が神前に向って神妙に祈禱。一年間の無病息災、家内安全、商売繁昌などを祈願。終了後は和やかに懇親会で世代交流を深めていました。

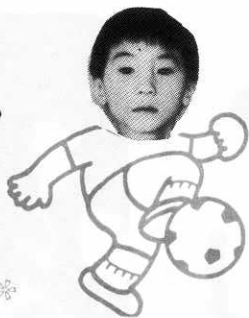
「芸文活動に励み、心の豊かさで町の活性化につなげよう」と、町芸術文化協会（嶺脇新一会長）

は、1月23日午後7時から町内のホテルで、新春の芸文懇親会が開催されました。同会には加盟団体の躍進を誓って約百人余りが参加しました。参加者は和やかに懇談を深めるとともに、鷹巣ばやしや民謡、日舞の祝芸に拍手を送っていました。

芸文活動で町の活性化を



の広場



鷹巣保育園
ながきたけしくん(4歳)



ある金融機関で、ことし正月に子供たちがもらったお年玉を調査した結果によると、平均で二万三千円であったそうですが、ちなみに私の子供の場合は、実にこの平均の三倍余りなのである。と同時に同額のお年玉が懐より飛び出



協 神
佐藤 孔悦(35)

スキーと貯金に

今月のテーマ「お年玉の使いみち」

ていく時、いつの間にこの程度まで増えてしまったのかと額の大きさに驚いてしまう。
さて、使い道であるが年末にファミコンを買ってしまったこともあり、今年のお年玉は子供と話し合ってスキーを買い求め、残りは貯金させるようにしました。
お年玉が子供たちにとって正月の大きな楽しみの一つであることは昔も今も変わらないうが、なぜか高価なものに慣らされている現在、昔の竹スキーやタコあげ・駒等で遊んだ頃が懐しくなる。お年玉の

対談 親の意見・子供の意見



スイリュウヒバ
ヒノキ科

庭木としてよく見かけるヒノキの園芸品種、節間が伸長して枝が垂れ下るのが特徴である。シダレヤナギ同様、枝の垂れ下る庭木は家運が下ると嫌い、植えない人もある。

(七日市 畠山 益穂氏)



年老いた両親の住む、ふるさと鷹巣へは毎年二回程帰ります。滞在二三日の中で先輩、知人、旧友等、できるだけ多くの方々に会いたいと思いい、ご無理をお願いしております。
ふるさと鷹巣がどのように変わったか、どのように変わろうとしているかを自分の目で確かめ、知りたいと思っております。
Uターン現象が始まり、地元就職希望者のみという

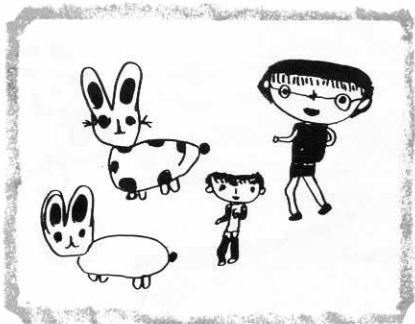
「心の豊かさ」たかのす

神奈川県藤沢市 小笠原 豊治(56)



「地方の時代」と云われた世の中の変化が現れてから十年を過ぎました。「地方の時代」とはそれぞれのふるさとが「心の豊かさ」を求め、創り上げて行く事にあると考えております。
「働く喜び」、「創造する喜び」、「人と人とのふれ合いの喜び」のある暮らしの中に「心の豊かさ」があります。しかし、世の中が大きく変わりつつあり、変らざるを得なくなっております。
林業、鉱山、米作りから次の新しい産業、産物へと変化して行く必要があります、これを成し遂げるには、国や県などに頼る依頼心を捨て、自分達で考え、そして夢を実現して行く事です。そこに新しい時代の鷹巣が生まれるものと考えております。

▽前山・種吉氏の長男



鷹巣保育園
なりたかずちゃん(5歳)



みんな



修学旅行の貯金



竜森小3年
堀部 和久

見直しが言われる中で、私は努力なしでお金を手に入れることに慣れている子供達に触れ、時の流れを感じてしまふ。

ぼくは、今年もお年玉をもらいました。全部で一万六千円も、もらいました。

お母さんは、「むやみにつかうとすぐなくなるよ」といいました。おもちゃやカセツなどほしいものをみんな買っ

広報のしおり

汚れ落しの工夫

台所で
もつとも

汚れがひどいのはレンジまわりでしょう。揚げものをするとうしても油汚れが避けられませんが、料理で残った小麦粉を使って、汚れた部分を磨いてみてくださ。意外なほどすっきりときれいになります。

また、油のついた食器はお

てしまふとお金はすぐなくなってしまう。

ぼくは、すぐほしいおもちゃもないのでお年玉はスキ一のワックスをかうぶんだけのこして、あとはちょ金しようと思ひました。

六年生になるとしゅうりようがあります。お兄さんが、今年いってとつてもたのしかつたそうです。ぼくには、はこだての、夜けいのたてを、買つてきてくれました。

ぼくもお母さんやお兄さんやお父さんたちに、しゅうりようこへ行つておみやげを、買つてきたいのでお年玉を、ちよ金します。

米のとぎ汁で洗うと効果的。がんこな汚れの場合は、沸かしたとき汁を使ひます。洗剤で洗うのと同じくらいきれいになり、しかも安全で経済的ですから一石三鳥です。

ガラス製品をピクピカにさせたい時は、ジャガイモの皮を使ひます。細かく刻んだジャガイモの皮をガラス器にいっぱい詰めて水を入れ、強く振つてすぐという簡単な方法。がんこな汚れなら二、三日おいてから振つてくださ。

また、油のついた食器はお

昭和30年頃までは冬に木材が伐採され、山元から貯木場までは馬ソリが唯一の運搬方法であつた。時には山元の苫小屋に寝泊まりして、人馬一体で夜遅くまで雪明りのもとで危険な作業が続けられた。数少ない現金収入の道であつた。(写真は福原剛氏提供)



たかのすの昔



一線美術会運営委員 九島素二氏

二月の健康相談

二月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、二十五日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか、尿検査体重測定など行います。
また、午前中は健康教育でがん予防と食べ物について、午後は健康体操など行います。

◇ ◇

母子健康手帳交付と妊婦健康指導は十六日です。
受付時間は、午後一時から

一時三十分、指導は三時まで、必ず本人がおいでください。
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇ ◇

乳児健康診査は、二十六日です。

対象は六十一年十月生まれのお子さんです。

小児がんの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇ ◇

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十六日です。

対象は六十一年七月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

成人病予防の「生き生き教室」

町では、冬季成人病予防事業として「生き生き健康教室」を開催しております。

これからの日程、講演内容は次のとおりです。

▽二月十八日＝島田彰夫氏(秋大衛生学教室)「食物と癌予防について」

▽三月四日＝塩田孝一氏(西医学研究家)「自分で出来る健康法について」

▽三月十二日＝茂泉陽子氏(秋大教育学部助教授)「ばけ予防と家族の対応について」

停電のおしらせ

二月の作業停電は、次の地区です。

▽19日＝南鷹巣、堂ヶ岱、高村岱(正午から三時三十分)

住宅金融公庫融資をご利用ください

住宅金融公庫では、住宅改良資金、中古住宅購入資金や財形住宅資金の申込受付を行っています。

受付期間は三月五日まで、申込方法など詳しいことは、各金融機関(銀行・信用組合、

農協・労金)、住宅金融公庫仙台支所(〇二二二二七一九三一一)へお問い合わせください。

善意

ブラジル在住の佐藤良司さんから一万四千九百五円。

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しに町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽掛泥＝石川雄志さんから亡父徳治さんの香典返し

▽岩谷＝佐藤重成さんから重治郎さんの香典返し

▽三の渡＝三上一清さんから亡母ミエさんの香典返し

▽掛泥＝村上恭一さんから亡父与茂治さんの香典返し

▽大野尻＝佐々木鉄蔵さんから亡母ユキさんの香典返し

農業委員選挙人名簿の縦覧期間は

二月二十三日～三月九日まで



1月16日～1月31日

■誕生おめでとうございます

桜庭 大智(豊司) 長男(材木町)

菊田 和正(武) 長男(住吉町)

遠藤 祐真(元博) 長男(深関)

堀井健四郎(健一) 二男(下町)

桜庭 陽香(貢) 長女(東横町)

石川 裕介(寿) 長男(糠沢)

佐藤 歩(章雄) 二女(葛黒)

藤嶋 拓未(勉) 長男(舟見町)

田中 翔太(明) 長男(あけぼの)

石郷岡香奈(修一) 長女(東横町)

畠山 静香(次夫) 長女(東横町)

中嶋 伸吾(文男) 三男(住吉町)

■二人の前途を祝福いたします

野呂 高広 緑ヶ丘

森川 みよ子 森吉町

おくやみ申しあげます

佐藤 政治(82歳) 岩谷

佐藤重治郎(74歳) 岩谷

佐藤 三太(85歳) 味尾館

佐藤 米蔵(57歳) 妹尾館

相馬マツエ(82歳) 幸町

高橋フヂエ(76歳) 松葉町

中島 定吉(56歳) 旭町

村上興茂治(92歳) 下町